



ミニディスクロージャー誌

第98期 営業のご報告

平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日

いちばんに、あなたのこと。
豊和銀行





いちばんに、あなたのこと。

ごあいさつ

まず、冒頭にあたりまして、本年4月に発生しました平成28年熊本地震は当行の営業エリアであります熊本・大分両県に甚大な被害を及ぼしました。被災された皆さまには心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早く復旧されることを切に願っております。当行は被災された皆さまをご支援するために様々な対応をさせていただいておりますので、ご遠慮なく営業店窓口等にお問い合わせください。

さて、皆さまには、日頃より、当行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

ここに、第98期（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）の営業の概況と決算の状況につきまして、ご報告申し上げます。当行をよりご理解いただくための参考にしていただければ、幸いに存じます。

わが国の経済は、原油価格の下落や中国など新興国・資源国経済の減速の影響等により下振れリスクが高まり、これまでの円安基調が円高基調に転じたことも相まって、生産や輸出に弱い動きが見られます。雇用・所得環境は着実な改善が見られるなど、引き続き緩やかな景気回復基調が続いているものの、個人消費の回復に遅れがあるなど景気が下振れるリスクは高まっております。

金融環境については、日本銀行が本年1月29日に2%の物価安定目標実現のため、国内では初の「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入を決定しました。

当行の主要な営業基盤である大分県経済は、全国の動きと同様に雇用・所得環境が着実に改善する中、平成27年4月の大分駅ビルの開業を含む大分駅周辺整備事業、県立美術館の開館、JRグループ6社等との協力による“おんせん県おおいたデスティネーションキャンペーン”等の事業・イベント等による相乗効果もあり、個人消費等に持ち直しの動きが見られましたが、その一方で、平成27年度の地元企業の収益状況は減益が見込まれるなど、一部ではなお厳しい状況が続いております。

このような経営環境の下、当行は、平成26年3月に策定した「経営強化計画」の「地域密着型金融の徹底による地域経済の活性化、地域への貢献」という基本方針に基づき、「地域への徹底支援」等の取組方針を実践し、地域の中小企業等のお客さまに対する経営改善・事業再生及び成長発展に向けた支援を徹底するとともに、積極的かつ持続的に金融仲介機能を発揮し、より多くのお客さまに当行をご利用いただくための取組みを行ない、経営基盤の強化等を図ってまいりました。今後公表予定の次期経営強化計画（平成28年4月から平成31年3月まで）では、これまでの方針を継続しつつ、お客さまの売上増加に寄与するための新施策のほか、営業力強化、事務品質向上、人材育成等に関する施策も掲げる予定にしており、役職員一丸となって「地域に貢献し、真に必要なとされる銀行」の実現に向けて邁進してまいります。

皆さまにおかれましては、当行に対し、今後とも、なお一層のご支援とご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



取締役頭取
権藤 淳

平成28年6月



プロフィール・経営理念

プロフィール

(平成28年3月31日現在)

名称	株式会社豊和銀行
創業	昭和24年12月22日
本店所在地	大分市王子中町4番10号
資本金	124億円
店舗数	42か店(大分県39、福岡県2、熊本県1)
従業員数	495名(嘱託、出向、臨時従業員を除く)
預金残高	5,155億円
貸出金残高	4,082億円
有価証券残高	939億円

(平成28年6月29日現在)

役員

代表取締役頭取	権 藤 淳
代表取締役専務	高 橋 信 裕
常務取締役	牧 野 郡 二
取締役	工 藤 俊二郎
取締役	渡 部 悌 史
取締役	都 留 裕 文
取締役	山 口 毅 彦
取締役	赤 松 健一郎
常勤監査役	佐 藤 俊 明
常勤監査役	阿 部 恒 之
監査役	梶 野 弘 道

(注1) 山口毅彦、赤松健一郎は会社法第2条第15号に規定する社外取締役であります。阿部恒之、梶野弘道は、会社法第2条第16号に規定する社外監査役であります。

(注2) 当行は取締役山口毅彦、取締役赤松健一郎、常勤監査役阿部恒之及び監査役梶野弘道を福岡証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

経営理念

当行の営業基盤である大分県、福岡県、熊本県の経済発展に貢献していくことは、地域の法人・個人のお客さま、国及び県市町村の支援を受けている地域金融機関としての当行の責務であると考えております。

以下の経営理念に基づき、地域に真に必要とされる金融機関を目指して、地域経済活性化やCSR等に一層強力に取り組んでまいります。

● Contribution：貢献

わたくしたち 豊和銀行は、地域の発展に貢献します。

● Customers：お客様第一主義

わたくしたち 豊和銀行は、お客様に質の高いサービスを提供します。

● Challenge & Change：挑戦と変革

わたくしたち 豊和銀行は、たゆまぬ挑戦と変革により、未来を切り開きます。

Contents

ごあいさつ	表紙裏
プロフィール・経営理念	1
経営強化計画における数値目標と実績	2
業績ハイライト	3
地域の皆さまとともに	5
財務諸表	11
株式についてのご案内	12
店舗・ATM等のご案内	13

経営強化計画における数値目標と実績

平成26年3月に公表した経営強化計画（対象期間：平成25年10月～平成28年3月）では、「地域密着型金融の徹底による地域経済の活性化、地域への貢献」を基本方針に据え、「地域への徹底支援」、「現場力の強化」、「顧客基盤の拡充」、「収益力及び経営基盤の強化」の4つの取組方針に基づく諸施策に取り組んでまいりました。

その結果、同計画において掲げた数値目標に対する実績は以下のとおりとなりました。

■経営の改善の目標

（単位：百万円、％）

	25/3期 実績	25/9期 実績	26/3期 実績	26/9期 実績	27/3期 実績	27/9期 実績	28/3期（速報値）		
							計 画	実 績	計画比
コア業務純益	2,993	1,613	3,273	1,163	2,557	1,465	3,385	2,870	△515
業務粗利益経費率	53.29	53.21	52.47	54.78	53.06	52.32	53.20	53.02	△0.18

※コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券関係損益

※業務粗利益経費率＝（経費－機械化関連費用）÷業務粗利益

■地域経済の活性化に資する方策に係る目標

□中小規模事業者等向け貸出残高、総資産に対する比率

（単位：億円、％）

	25/3末 実績	25/9末 実績	26/3末 実績	26/9末 実績	27/3末 実績	27/9末 実績	28/3末（速報値）		
							計 画	実 績	計画比
中小規模事業者等向け貸出 残高	2,184	2,107	2,192	2,199	2,261	2,282	2,310	2,294	△16
総資産残高	5,400	5,520	5,625	5,668	5,647	5,633	5,804	5,596	△208
総資産に対する比率	40.45	38.17	38.98	38.79	40.04	40.51	39.79	40.99	1.20

※総資産に対する比率＝中小規模事業者等向け貸出残高÷総資産残高

※「中小規模事業者等向け貸出」とは、銀行法施行規則第19条の2第1項第3号ハに規定する別表第一における中小企業等から個人事業者以外の個人を除いた先に対する貸出で、かつ次の貸出を除外しております。

政府出資主要法人向け貸出、及び特殊法人向け貸出、土地開発公社向け貸出、地方住宅供給公社向け貸出、及び地方道路公社向け貸出、大企業が保有する各種債権又は動産・不動産の流動化スキームに係るSPC向け貸出、当行の子会社向け貸出、及び当行を子会社とする銀行持株会社等（その子会社も含む）向け貸出、子会社に大社会を有する親会社向け貸出、その他金融機能強化法の趣旨に反するような貸出

□経営改善支援等取組先企業数、取引先企業総数に占める比率

（単位：先、％）

	25/3末 実績	25/9末 実績	26/3末 実績	26/9末 実績	27/3末 実績	27/9末 実績	28/3末（速報値）		
							計 画	実 績	計画比
経営改善支援等取組先 企業数	257	225	306	465	444	426	283	407	124
創業・新事業開拓支援	50	53	57	97	108	102	72	83	11
経営相談支援	46	63	75	83	86	88	68	74	6
早期事業再生支援	13	7	13	12	13	12	13	13	－
担保・保証に過度に依 存しない融資の促進	146	97	157	272	232	218	125	220	95
事業承継支援	2	5	4	1	5	6	5	17	12
取引先企業総数	5,112	5,056	5,256	5,340	5,404	5,491	5,550	5,625	75
取引先企業総数に占める 比率	5.02	4.45	5.82	8.70	8.21	7.75	5.09	7.23	2.14

※取引先企業総数に占める比率＝経営改善支援等取組先企業数÷取引先企業総数

※取引先企業総数は融資残高のある先で、個人ローンだけの取引先を含んでおりません。「創業・新事業開拓支援」、「経営相談支援」、「早期事業再生支援」、「担保・保証に過度に依存しない融資の促進」、「事業承継支援」の先数は、半期分を記載しております。

業績ハイライト

◆預金・預り資産の状況（平成28年3月末現在）

●預金

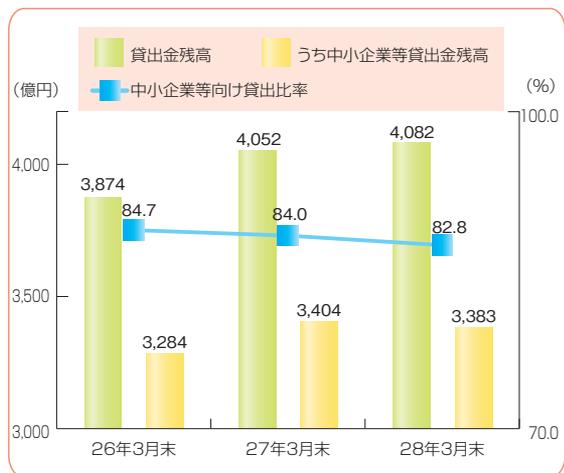


●預り資産（投資信託・個人年金保険・公共債）

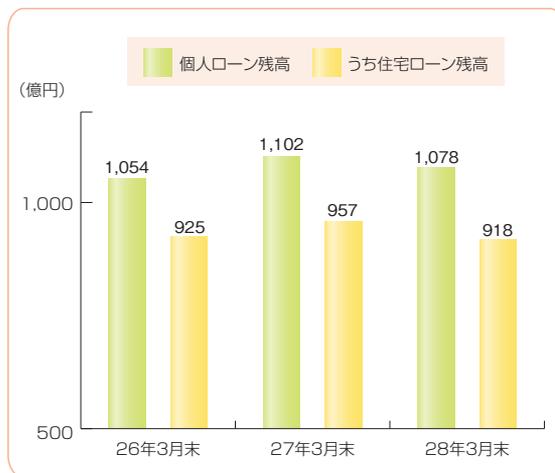


◆貸出金の状況（平成28年3月末現在）

●貸出金（中小企業等向け貸出金）



●個人向け貸出金



◆損益の状況

●コア業務純益



●経常利益

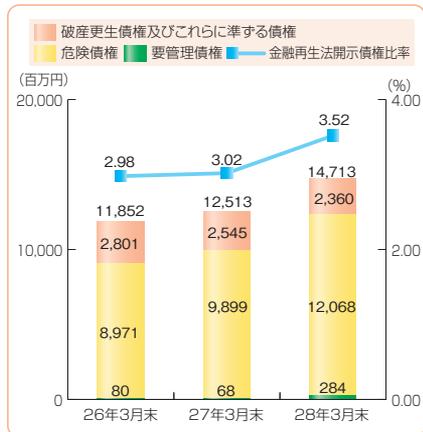


●当期純利益

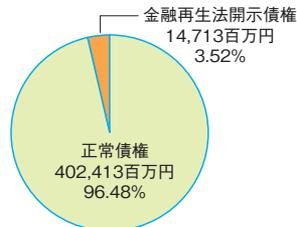


◆不良債権の状況

●金融再生法に基づく開示債権比率



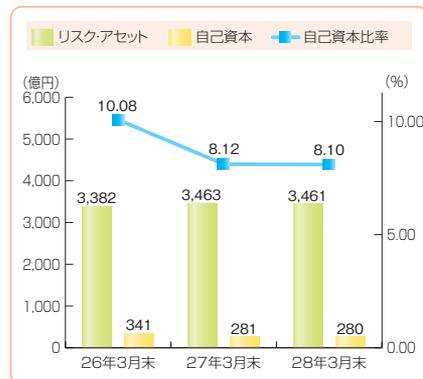
●金融再生法に基づく開示債権の構成比 (平成28年3月末現在)



総与金額 417,126百万円

※部分直接償却を実施しない場合の28年3月末金融再生法開示債権比率は6.38%となります。

◆自己資本比率の状況



※27年3月末は当行が発行した劣後債67億円を早期償還したことに伴い、自己資本比率が26年3月末比1.96ポイント低下しました。

用語説明

・ **自己資本比率**…銀行の健全性を示す指標のひとつで、国内基準と国際統一基準があります。当行は国内基準を適用しております。

$$\text{自己資本比率} = \frac{\text{自己資本（資本金など）}}{\text{リスク度合いを考慮した資産}}$$

・金融再生法による開示債権の定義

破産更生債権及びこれらに準ずる債権…破産・会社更生・再生手続等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権
危険債権…債務者が経営破綻には至っていないものの、財政状態・経営成績が悪化し、契約どおりの返済を受けることができなくなる可能性の高い債権
要管理債権…3ヶ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権

■平成28年熊本地震で被災された皆さまへ

平成28年熊本地震により大分・熊本両県内で被災された皆さまに、心よりお見舞い申し上げます。当行では、下記の通りお問い合わせ窓口を設置しておりますので、お気軽にご相談ください。皆さまのご安全と、一日も早いご復興をお祈り申し上げます。

お問い合わせ窓口	受付時間
当行営業店窓口	平日 9:00~15:00
お客さま相談室(フリーダイヤル0120-308-329)	平日 9:00~17:00
ほうわホルトホールプラザ(097-546-5777)	平日 10:00~19:00
	土日祝 10:00~17:00

【地震により借入金の返済が困難となった個人のお客さま】

「自然災害による被災者の債務整理に関するガイドライン」により、住宅ローンなどの免除・減額を申し出ることができます。

詳細につきましては、お取引のある当行営業店窓口へお問い合わせください。

【被災された皆さまへのご融資のご案内】

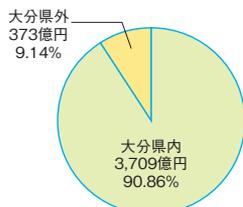
個人のお客さま向けの「災害復興応援ローン」、事業者さま向けの「ほうわ震災復興支援ファンド」、大分県と連携した県制度資金「地域産業振興資金（災害復旧融資〈特別融資〉）」をお取扱いております。

詳細につきましては、当行営業店窓口またはほうわホルトホールプラザへお問い合わせいただくか、当行ホームページをご覧ください。

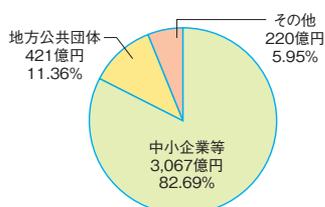
■地域経済の発展に向けた取組み

当行では、皆さまからお預りした大切な預金のほとんどを、大分県内の企業や個人のお客さまへの貸出で運用しております。皆さまからお預りした預金は地域経済発展の源泉となっております。

●総貸出金に占める大分県内
向け貸出金の割合
(平成28年3月末現在)



●大分県内向け貸出金に占める
中小企業等貸出金の割合
(平成28年3月末現在)



●業種別貸出金の状況

(単位:百万円)

	平成28年3月末	
	金額	構成比
大分県内向け貸出金合計	370,936	100.00%
製造業	16,181	4.36%
農業、林業	1,264	0.34%
漁業	127	0.04%
鉱業、採石業、砂利採取業	1,264	0.34%
建設業	23,638	6.37%
電気・ガス・熱供給・水道業	12,428	3.35%
情報通信業	3,451	0.93%
運輸業、郵便業	5,806	1.57%
卸売業・小売業	25,059	6.76%
金融業・保険業	21,046	5.67%
不動産業、物品賃貸業	62,903	16.96%
各種サービス業	61,655	16.62%
地方公共団体	42,142	11.36%
個人その他	93,965	25.33%

■地方創生、地域の活性化に向けた取組み

□地方自治体との連携

平成27年10月から平成28年3月にかけて、大分県及び大分市をはじめとした14市2町（17自治体）と地方創生に係る包括連携協力協定を締結しました。

地方創生に向けて、各自治体との連携を一層強化し、地域の産業振興や活性化、雇用、住居、子育てなどの幅広い分野で、当行の持つノウハウを最大限活用した協力を行なってまいります。

□大学との連携

大分大学、日本文理大学と連携協力協定を締結し、地元企業の創業・新事業や経営改善の支援、金融教育活動等を通じた地方創生に繋がる取組みを行っております。

平成27年11月には、「大分大学開放イベント2015」において、企業の新製品・新技術開発、技術改良等の相談を当行で受け付け、大分大学へ繋げる「産学連携支援サービス」の一環として、大分大学・大分商工会議所と共催で「出張なんでも技術相談会」を開催し、企業の様々なお悩みにお応えしました。さらに、同イベント内において、ファブラボ大分との共同企画として、小学生とその保護者50組を対象とした「ものづくり体験教室～カッティングマシンで君だけのシールをつくろう！～」を開催しました。

また、日本文理大学の「社会参画実習2〈企業課題挑戦型クラス〉」において行なわれた「大学×企業×NPOによる地方創生のための“おおいた”企業求人動画制作」に協力し、当行のリクルートビデオが制作されました。

この取組みは、少子高齢化を乗り越え、東京一極集中を是正する地方創生政策においては、若者の県外流出（大学進学時及び就職時）を食い止める必要があり、地元企業の魅力発信、雇用のミスマッチ解消、地元企業への地元大学からの就職率向上等の取組みが重要との考えから、学生たちが若者目線で地元企業のリクルートビデオを制作し、広く若者に地元企業の魅力を伝えることを目的に行なわれたものです。

学生たちと何回も打ち合わせを重ねた末、当行の強みや目指すものを盛り込んだ、行員や職場の雰囲気が感じられる動画が出来上がりました。

今回の動画は、当行ホームページ「採用情報」のページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

□創業・新事業支援

創業・新事業を目指すお客さまへ、その実現に必要なマーケティングやマネジメント知識、自治体の各種支援制度・補助金等に関する情報提供や事業計画の策定支援、日本政策金融公庫と協調した創業支援融資等を行っております。



また、お客さまの様々な資金ニーズにお応えするため、平成27年6月よりお取扱いを開始した「ほうわ地方創生支援資金（創業・新事業）」、「優れた技術力を有するお客さまにご活用いただける「ほうわ成長基盤強化ファンド」、「九州アントレプレナークラブファンド」等を積極的にご提案しております。

さらに、平成28年1月には、大分市が策定した「創業支援事業計画」に基づき、ほうわホルトホールプラザ及び大分市内の営業店に創業に関する窓口を設置しました。

「大分市創業支援事業計画」は、大分市と創業支援事業者（創業・中小企業支援機関、金融機関等）が連携して、ワンストップ相談窓口の設置や創業セミナー等の支援事業を実施するもので、経営・財務・人材育成・販路開拓の4つの知識が身につく継続的な相談、セミナー等の「特定創業支援事業」を利用し、市の証明を受けた創業者の方は、大分市内で株式会社を設立する場合の登録免許税の軽減等の国の優遇措置を受けることができます。

当行は、創業支援事業者として、特定創業支援事業をご利用いただける体制を整備し、創業・新事業に関する相談及び資金調達支援、各種情報提供を行っております。

□販路拡大支援

平成27年12月に、大分県と公益財団法人大分県産業創造機構主催、当行、大分県商工会議所連合会等の共催で「第4回おおいたものづくり王国総合展」を開催しました。

大分県内の中小ものづくり企業のさらなる発展や企業間・産学等の連携推進、事業間の相乗効果を高めることを目的として、展示会や商談会、セミナー、個別相談会等が行なわれた本イベントには、2日間で8,360人もの方にご来場いただき、出展企業の製品技術のPRや情報交換、今後のビジネスチャンス拡大の場として有意義なものとなりました。

平成28年1月には、西日本シティ銀行、長崎銀行、十八銀行、佐賀銀行との共催で「東急ハンズ博多店5周年&長崎店開業記念商談会」を開催しました。

東急ハンズ博多店・長崎店のバイヤーをお招きし、食品、雑貨・生活用品、九州ならではの土産品・民芸品・工芸品等の個別商談や東急ハンズ店舗内でのイベント実施提案の機会をご提供しました。

また、平成28年1月、大分県と公益財団法人大分県産業創造機構が主催する「大分県産品求評・商談会2016」に協賛企業として参加しました。

本商談会では、大分県内に本社・工場等の関連施設がある食品製造・加工業者により、大分県内で製造・生産された加工品・惣菜・菓子等の食品を対象として、全国の百貨店や量販店等の食品バイヤーとの商談が行なわれたほか、出展者が希望する商品について、バイヤーから商品改良のヒント等をいただく商品求評会も行なわれました。

引き続き、お客さまの販路拡大や商品のレベルアップにお役立ていただける様々なご支援や情報提供に積極的に取り組んでまいります。



□「九州観光活性化ファンド」への出資

九州の観光産業振興に資する事業者の支援を目的として、平成27年10月に設立された「九州観光活性化ファンド」に出資することとなりました。

本ファンドは、九州7県を投資範囲とし、広域の観光産業の面的活性化を目指す、初の観光活性化ファンドです。

当行は、観光業を成長産業と位置づけている大分県の金融機関として、本ファンドへの出資を通じて、観光産業の発展、ひいては地域経済の活性化に貢献してまいります。

「九州観光活性化ファンド」の概要

名称	九州観光活性化投資事業有限責任組合（九州観光活性化ファンド）
ファンド総額	34億円
設立日	平成27年10月1日
新規加入組合員	宮崎太陽銀行、当行
業務運営者	株式会社RD観光ソリューションズ REVIC キャピタル株式会社

□「地方創生 高齢者住宅セミナー」開催

平成28年2月に、「地方創生 高齢者住宅セミナー～必要とされる高齢者住宅の経営と戦略～」を開催しました。

平成37年には全世帯の中で高齢者のみの世帯が30%を超えるとされており、住み慣れた地域で高齢者がいつまでも安心して生活していける社会の実現は「老後の住まい」の問題抜きには語れません。

本セミナーでは、地域にお住まいの皆さま並びに福祉医療関係の皆さまを対象に、株式会社学研ココファンホールディングス代表であり、一般財団法人サービス付き高齢者向け住宅協会会長でもある小早川仁氏をお招きし、「超高齢社会の切り札“サービス付き高齢者向け住宅”の魅力と可能性」と題した講演をいただいたほか、独立行政法人住宅金融支援機構による、サービス付き高齢者向け住宅の融資制度についての解説を行いました。



■CSR 活動

□「第23回公募アマチュア絵画展」開催

平成27年12月、当行本店にて、「第23回公募アマチュア絵画展」を開催し、多くの皆さまにご来場いただきました。

本絵画展は、故中尾辰馬氏のご遺志を受け継ぎ、地域の文化・芸術活動の一環として、毎年開催しているもので、大分県内を中心としたアマチュアの絵画愛好家の皆さまによる作品展です。

美しい風物を対象にした日本画・油絵・水彩画等、いずれも力作揃いの約200点の作品の中から、アマチュア大賞をはじめとする各賞が選出されました。



□ユニバーサルデザイン体験空間設置

平成28年1月、当行本店営業部のロビーに、ユニバーサルデザイン体験空間を設置しました。

この取組みは、日常生活の中で、ユニバーサルデザインに触れる機会を醸成し、文化・言語・国籍の違いや障がいの有無、年齢等に関わらず、誰もが暮らしやすい社会を目指す、ユニバーサルデザインの考え方を広めることを目的に、大分県が進めているものです。

同空間では、ユニバーサルデザインのノート、ボールペン、はさみ等の文房具を展示しており、実際に触ることもできますので、本店営業部にご来店の際は、ぜひご体験ください。



■トピックス

□大分トリニータへのチーム支援金贈呈

当行は、大分市を本拠地とするプロサッカーチーム「大分トリニータ」を、県民の皆さまと一体となり応援しております。

平成27年3月から平成27年7月までお取扱いしておりました「大分トリニータ J1昇格応援定期預金」は、多くのお客さまにご好評をいただき、当該定期預金の基準日時点での残高から算定したチーム支援金を、平成28年4月に大分トリニータへ贈呈しました。



□女性の活躍推進に向けた取組み

近年、急速な少子高齢化の進展や様々な社会経済情勢の変化に対応できる豊かで活力ある社会を実現するため、女性の職業生活における活躍が一層重要になっている一方、職業生活における活躍に係る男女間の格差の実情や、結婚、出産等の家庭生活に関する事由によりやむを得ず退職する女性が多いなど家庭生活に関する事由が職業生活に与える影響を踏まえ、平成28年4月に、女性が職業生活において、その希望に応じて十分に能力と個性を発揮し、活躍できる環境を整備するための「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）」が施行されました。

当行では、これまで、幅広い職種へ女性を配置し、女性の職域拡大に取り組んできたほか、地域限定勤務職制度の整備や育児休業・子どもの看護休暇・配偶者出産休暇の取得を推進するなど、仕事と家庭の両立支援を行っており、平成28年3月には、女性活躍推進法に基づく「一般事業主行動計画」を策定し、公表しました。

今後も、同計画に基づき、育児を理由とした退職や非正規雇用への転換減少、女性管理職の増加に向けた人事制度の見直しや人材育成の取組み、有給休暇の取得促進等により、男女がともに継続して就業することができ、さらに働きやすく、能力を発揮しやすい環境づくりに努めてまいります。

■インターネットバンキングの不正利用にご注意ください

最近、フィッシング詐欺※やウイルス感染によって、インターネットバンキングをご利用のお客さまのID・パスワード等が悪意のある第三者に盗み取られ、不正アクセスされる事例が全国で多発しています。

インターネットバンキングをご利用のお客さまにおかれましては、当行ホームページにて無料で提供しておりますセキュリティ対策「Phish Wall プレミアム」を導入いただくとともに、ID・パスワード等のアカウント情報をご利用のパソコンやクラウド上に保存しない、インターネットバンキングのログイン画面が真実なものであるかURLを確認するなど、慎重なご対応をお願いいたします。

少しでも不審な点等があれば、直ちに操作を中止し、豊和銀行インターネットバンキング係〔フリーダイヤル：0120-080-848（銀行営業日の午前9時から午後5時まで）〕へご連絡ください。

インターネットバンキングご利用時の注意事項やセキュリティ対策の詳細につきましては、当行ホームページに記載しておりますので、ぜひご覧ください。

※フィッシング詐欺とは、送信者を詐称した電子メールを送りつけたり、偽の電子メールから偽のホームページに接続させたりするなどの方法で、クレジットカード番号やアカウント情報（ユーザID、パスワード等）といった重要な個人情報を盗み出す行為のことです。

「ほうわサックスサービス」のご案内

「ほうわサックスサービス」は、ステージに応じて、様々な特典が受けられる会員制サービスです。ご利用お待ちしております。



ご利用条件がとてもシンプル！

ポイント制ではなく、毎月のお取引内容に応じて、当行規定の取引内容の条件を満たすお客さま（例えば「給与の振込」もしくは「年金の受取」のお取引かつ「円預金残高10万円以上」のお取引がある方など）に、ATM手数料無料などの特典をご用意しております。お取引内容に応じて2つのステージがございます。



お財布に嬉しい特典満載！

「当行ATMの時間外手数料無料」や「ゆうちょ銀行ATM・セブン銀行ATM・ローソンATMのご利用手数料・時間外手数料無料」、「当行ATMやインターネットバンキングでの当行本支店間の振込手数料無料」など、お財布に直接嬉しい特典が満載です。



もちろん、入会金・年会費無料！

入会金・年会費は無料で、「ほうわサックスサービス利用申込書」にご記入いただくだけで、毎月のお取引内容に応じた特典を受けることができます。

詳細につきましては、当行営業店窓口へお問い合わせいただくか、当行ホームページをご覧ください。

財務諸表

■貸借対照表 (平成28年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	52,271	預金	515,505
有価証券	93,980	借入金	11,970
貸出金	408,247	その他負債	2,222
外国為替	286	賞与引当金	145
その他資産	1,522	睡眠預金払戻損失引当金	151
有形固定資産	8,171	再評価に係る繰延税金負債	861
無形固定資産	155	支払承諾	792
前払年金費用	624	負債の部合計	531,649
繰延税金資産	691	(純資産の部)	
支払承諾見返	792	資本金	12,495
貸倒引当金	△7,061	資本剰余金	8,350
		資本準備金	8,350
		利益剰余金	5,303
		利益準備金	515
		その他利益剰余金	4,787
		繰越利益剰余金	4,787
		自己株式	△87
		株主資本合計	26,061
		その他有価証券評価差額金	182
		土地再評価差額金	1,790
		評価・換算差額等合計	1,972
		純資産の部合計	28,034
資産の部合計	559,683	負債及び純資産の部合計	559,683

■損益計算書

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(単位：百万円)

科 目	金 額
経常収益	11,469
資金運用収益	8,856
（うち貸出金利息）	(7,913)
（うち有価証券利息配当金）	(898)
役員取引等収益	1,381
その他業務収益	519
その他経常収益	711
経常費用	10,254
資金調達費用	533
（うち預金利息）	(514)
役員取引等費用	1,123
その他業務費用	31
営業経費	5,801
その他経常費用	2,763
経常利益	1,215
特別利益	104
特別損失	63
税引前当期純利益	1,256
法人税、住民税及び事業税	73
法人税等調整額	257
法人税等合計	331
当期純利益	925



株式についてのご案内

株式事務のご案内

事業年度

毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会

毎年6月

基準日

定時株主総会 3月31日

期末配当金 3月31日

中間配当金 9月30日

株主名簿管理人

東京都中央区八重洲1丁目2番1号

みずほ信託銀行株式会社

同事務取扱場所

東京都中央区八重洲1丁目2番1号

みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

単元株式数

1,000株

公告方法

電子公告により当行ホームページ(<http://www.howabank.co.jp/>)に掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告ができない場合には、日本経済新聞及び大分市において発行する大分合同新聞に掲載して行ないます。

〈郵便物送付先・お問い合わせ先〉

郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行証券代行部
お問い合わせ先	フリーダイヤル 0120-288-324

（ご注意）

証券会社等をご利用の場合は、住所変更や買取請求等は引き続きご利用の証券会社等へご連絡願います。未払配当金については、上記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

単元未満株式の買増制度のご案内

当行は、単元未満株式ご所有の皆さまのご便宜をはかるため、「単元未満株式の買増制度」を実施しております。単元未満株式をご所有の株主さまにおかれましては、次の制度概要をご参照のうえ、ご検討くださいますようお願い申し上げます。

1. 単元未満株式の買増制度

当行の単元株式数（1,000株）に満たない株式をご所有の株主さまは、お手元の単元未満株式と併せて単元株式数になる数の株式を買い増すことができます。

2. 買増請求の方法

（1）証券会社をご利用の場合

証券会社をご利用の場合には、取引のある証券会社へお申出ください。

（2）特別口座をご利用の場合

みずほ信託銀行（フリーダイヤル0120-288-324）へお問い合わせください。

3. 買増請求の受付停止期間

毎年3月31日から起算して10営業日前から3月31日までの間、及び9月30日から起算して10営業日前から9月30日までの間は、買増請求の取扱いを停止します。また、買増請求された株式数が、当行の保有する自己株式数を超えるに至ったときは受付を停止いたします。

4. その他

単元未満株式の買取請求につきましても、従来どおりお取扱いいたします。

証券会社等をご利用の場合も、単元未満株式の買取・買増請求の取扱停止期間が設けられます。

店舗・ATM 等のご案内 (平成28年5月31日現在)

店舗内・店舗外 ATM：●土曜日の稼働店 ●土曜・日曜・祝日の稼働店 ★通帳繰越機能付

※下線は、視覚障がい者対応 ATM (ハンドセット方式) 設置店舗

※通帳繰越機能付 ATM で繰越可能な通帳は、普通預金通帳 (シルバー) 及び総合口座通帳 (ゴールド) のみです。

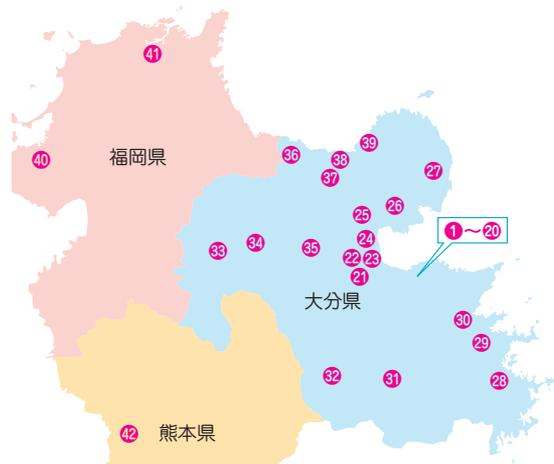
■ 店舗

■ ATM

大分市	1	本店営業部	097(534)2612	●★	マルシヨク東大道店	●
	2	県庁前支店	097(532)9155	●★	ソフィアプラザ	●
	3	上野支店	097(545)0088	●★	トキハ会館	●
	4	古国府支店	097(545)7511	●★	大分市役所	●
	5	大道支店	097(545)1101	●★	大分県庁	●
	6	南大分支店	097(543)6116	●★	大分フォーラス	●
	7	寒田支店	097(569)1811	●★	JR大分駅	●
	8	戸次支店	097(597)6288	●★	寒田支店敷戸出張所	●
	9	宗方支店	097(541)5211	●★	トキハインダストリー南大分センター	●
	10	わさだ支店	097(586)1771	●★	大分県立病院	●
	11	富士見が丘支店	097(541)4343	●★	イオン光吉店	●
	12	光吉支店	097(568)2460	●★	トキハわさだタウン	●
	13	箕来支店	097(549)2441	●★	大在支店佐賀園出張所	●
	14	東支店	097(558)2121	●★	パークプレイス大分	●
	15	明野支店	097(558)6366	●★	イオン高城店	●
	16	牧支店	097(552)1137	●★	トキハインダストリー明野センター	●
	17	下郡支店	097(567)2233	●★	コープふらいる	●
	18	鶴崎支店	097(527)3181	●★	日本文理大学	●
	19	鶴崎南支店	097(522)3040	●★	大分医療センター	●
	20	大在支店	097(593)1655	●★	アムス大在店	●
別府市	21	別府支店	0977(23)4361	●★	由布市 イオン福岡ショッピングセンター	●
	22	新別府支店	0977(22)1221	●★	ゆめタウン別府	●
	23	石垣支店	0977(25)5311	●★	えきマチ1丁目	●
	24	亀川支店	0977(66)1151	●★	トキハ別府店	●
築日・日出・東杵	25	日出支店	0977(72)2821	●★	別府市役所	●
	26	杵築支店	0978(62)3040	●★	トキハインダストリー鶴見園店	●
大分県南部	27	国東支店	0978(72)1221	●★	新別府病院	●
	28	佐伯支店	0972(22)1920	●★	マルシヨク大学通り店	●
	29	津久見支店	0972(82)3101	●★	スギノイパレス	●
	30	臼杵支店	0972(62)3171	●★	清部学園	●
西大分県	31	三重支店	0974(22)7111	●★	国東支店安岐出張所	●★
	32	竹田支店	0974(63)2125	●★	サンリブ杵築店	●
	33	日田支店	0973(22)5121	●★	大分空港ターミナルビル	●
	34	玖珠支店	0973(72)6655	●★	トキハインダストリー佐伯店	●
大分県北部	35	宇佐支店	0978(32)3311	●★	マルシヨク津久見店	●
	36	長洲支店	0978(38)1136	●★	サンリブ竹田店	●
	37	高田支店	0978(22)2680	●★	イオン三光ショッピングセンター	●
	38	福岡支店	092(291)0831	●★	ハイパーモールメルクス宇佐	●
熊本県	39	福岡支店	092(291)0831	●★	マックスバリュ豊後高田店	●
	40	北九州支店	093(931)8841	●★	中津支店豊前出張所	●★
41	熊本支店	096(366)7101	●★			

■ ほうわホルトホールプラザ

大分市	ほうわホルトホールプラザ	097(546)5777	●★
-----	--------------	--------------	----



● ゆうちょ銀行 ATM・コンビニ ATM

全国のゆうちょ銀行 ATM、ローソン ATM、セブン銀行 ATM をご利用いただけます。



※ほうわサンクスサービス「ファーストステージ」、「セカンドステージ」のお客さまは、ご利用手数料が無料です。

上記以外のお客さまは所定の手数料が必要となります。

※ローソンには、他の金融機関が個別に ATM を設置している場合があり、サービス内容 (ほうわサンクスサービス対象外)、ご利用時間、手数料等が異なります。詳細はご利用店舗の ATM 画面表示等をご確認のうえ、ご利用ください。

●提携金融機関 ATM

西日本シティ銀行、福岡中央銀行、佐賀共栄銀行、長崎銀行、熊本銀行、宮崎太陽銀行、南日本銀行、沖縄海邦銀行の ATM・CD からのお引出しが手数料無料でご利用いただけます。

無料でご利用いただける時間 平日8:45~18:00

※上記時間以外のご利用には時間外手数料、お振込みの場合には所定のお振込手数料が、別途必要となります。

※ご利用時間及びサービス内容は設置場所によって異なります。

詳細は営業店窓口へお問い合わせいただくか、当行ホームページをご覧ください。



ほうわ High Class カードローン
ゆとりの限度額と安心の低金利

おまとめ OK

最高金額 1,000万円

選べる2つのカードローン!



ほうわ Smart カードローン

手続き簡単!
スピード審査!

最高金額 500万円

詳しい商品内容については、お近くの営業店窓口またはホームページにてご確認ください。

お問い合わせ

○通帳、届出印、キャッシュカード等の紛失・盗難について

平日 8:30~17:00	各お取引店
上記時間帯以外	ATM 照会センターまたは CD 紛失共同受付センター フリーダイヤル 0120-188-668

○インターネットバンキング、モバイルバンキングについて

平日 9:00~17:00	事務統括部 フリーダイヤル 0120-080-848
---------------	-------------------------------

○各種商品について

平日 9:00~17:00	各お取引店
平日 10:00~19:00 土日祝日10:00~17:00	ほうわホルトホールプラザ 097-546-5777

○ご意見、ご要望等について

平日 9:00~17:00	お客さま相談室 フリーダイヤル 0120-308-329
---------------	---------------------------------

○金融円滑化について

金融円滑化相談窓口(全営業店設置)	平日9:00~15:00
金融円滑化相談専用フリーダイヤル	0120-225-027 平日9:00~17:00
金融円滑化苦情相談専用	0120-135-122 フリーダイヤル 平日9:00~17:00

○当行ホームページ

http://www.howabank.co.jp/

表紙写真について

大分県内には魅力あるスポットが数多く存在し、本誌表紙では下記の通り、その一部をご紹介します。

(表紙左上より時計回りで)【ページ上部】九重「夢」大吊橋(九重町)、三隈川の屋形船(日田市)、由布岳(由布市)、中津祇園祭(中津市)、勘定場の坂(杵築市)【ページ下部】温泉街の湯煙(別府市)、鶴御埼灯台(佐伯市)、昭和の町(豊後高田市)、原尻の滝(豊後大野市)、うみたま体験パーク「つくみイルカ島」(津久見市)

平成28年熊本地震による被害を受けた別府、湯布院をはじめとする観光地においては、多くの施設・ホテル等で元通りの営業を再開しておりますものの、地震以降キャンセルが相次ぎ、大きな打撃を受けております。全国の皆さま、ぜひ大分へお越しください。